

# 令和5年度当初予算案のポイント

林務部

本県の森林・林業が重要な転換期を迎える中、令和5年度は、次期総合5か年計画の改定、長野県森林づくり県民税の延長に伴い、重要な施策がスタートする大切な一年となることから、特に以下の取組を重点的に推進します。

## 持続的な木材供給が可能な森林づくり

森林づくり  
県民税

- ① 造林・初期保育の重点的支援による森林の若返り促進 [93,600千円]**  
森林所有者の経費負担が大きい主伐後の再造林や初期保育作業に係る経費を支援
- ② 信州の森林で働く人材の育成・確保 [43,126千円]**  
裾野の拡大から就職、就業後の定着促進まで総合的な支援策を講じることにより、全国トップクラスの働きやすい林業県づくりを推進
- ③ 県産材の安定供給・流通体制（水平・垂直連携）の強化 [7,000千円]**  
「信州ウッドコーディネーター」を配置し、木材加工事業者における水平連携や、川上から川下までの垂直連携をサポートするとともに県産材製品のPRや販路開拓を実施
- ④ 「ウッドチェンジ」の普及促進 [12,000千円]**  
生活用品等をプラスチック・金属製品から木質製品へ転換する「ウッドチェンジ」の取組を促進

一部  
森林づくり  
県民税

## 県民が恩恵を享受できる森林づくり

- ① 多くの県民が親しめる里山づくり [55,590千円]**  
里山を適切に管理し、安全かつ効果的に利用できる仕組みを構築するとともに、地域住民等が行う森林整備に係る経費の一部を支援
- ② 森林サービス産業の振興 [25,854千円]**  
森林空間を健康増進や教育、観光などの多様な分野で活用する森林サービス産業を振興

森林づくり  
県民税

森林づくり  
県民税

## 県民の暮らしを守る森林づくり

- ① 市町村と連携した森林等に関連する課題の解決 [166,512千円]**  
市町村が実施するライフライン沿いの森林整備や病害虫被害対策など、住人生活に直結する各地域に課題に対応するための森林整備等に対して支援
- ② ICTを活用したニホンジカの捕獲推進 [42,400千円]**  
ドローンやセンサーカメラ等のICT等を活用し、生息数の急増地域や高密度地域において広域での捕獲を実施するとともに、効率的な捕獲方法の普及拡大を推進

森林づくり  
県民税